

はじめに

1 まずはかゆみを知ろう!  
目次へ戻る ▶2 かゆみを採点しよう!  
目次へ戻る ▶3 かゆみをやっつけよう!  
目次へ戻る ▶

🖨️ このページを印刷する (PDF:198KB)

## ③ かゆみをやっつけよう

## (1) 強いかゆみがある時の外用療法 (ステロイド外用薬やプロトピック軟膏を中心にしましょう)

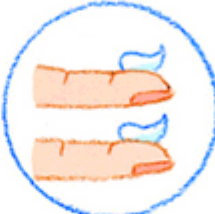
## 11. プロトピック軟膏の使用量の制限と適量

プロトピック軟膏には成人用(0.1%軟膏、16歳以上)と小児用(0.03%軟膏、2歳以上)があり、2歳未満の乳児には塗ることはできません。また、使用量にも制限があり、およそ体重10kgあたり、1回1g以内、1日2回までとなっています。体重50kgの人は、1回5g、1日10gまで使用することができます。適量は、ステロイド外用薬の場合と同じです。大人の人差し指の先端から第一関節までの長さをチューブから押し出した量の軟膏(だいたい0.5g)を、大人の手2枚分の面積に塗るのが適量です。5g入りチューブ1本で手20枚分の範囲を塗ることができます。体重10kgの小児に塗る場合、1回1gで大人の手4枚分の範囲に塗れます。2回目を別の場所に塗ると、合計8枚分塗ることができます。制限されている使用量の範囲内で十分な広さに塗ることができます。


# 使用量の制限



1回1回以内  
あたり



1日2回まで



# 適量



5gチューブ1本で、  
大人の手20枚分に相当します。

[<< 前のページへ](#)      [次のページへ >>](#)